



(財)財務会計基準機構会員

平成 16 年 10 月 21 日

各 位

会 社 名 田村大興ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉岡 正紀
(コード番号 6675 東証第 1 部)
問合せ先 経理部長 鈴木 謙
(TEL 03 - 3493 - 5124)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 20 日の決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)
(単位:百万円 %)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	28,000	700	200
今 回 修 正 予 想 (B)	33,000	1,400	800
増 減 額 (B - A)	5,000	700	600
増 減 率 (%)	17.9	100.0	300.0
(ご参考)前期実績(平成 16 年 3 月中間期)	-	-	-

2. 平成 17 年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)
(単位:百万円 %)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	60,000	3,500	1,700
今 回 修 正 予 想 (B)	66,000	3,700	1,800
増 減 額 (B - A)	6,000	200	100
増 減 率 (%)	10.0	5.7	5.9
(ご参考)前期実績(平成 16 年 3 月期)	36,548	1,314	1,454

(注)前期実績には、株式会社田村電機製作所を取得会社とし、みなし取得日を期末日としているため、株式会社大興電機製作所の損益計算書項目は含まれておりません。

3. 修正の理由

(1) 中間連結業績予想について

IP電話サービス対応キーテレホンシステムの堅調な受注に加え、レジャー産業向けリーダーライタ、部品等の受注増加により、当初予想売上高を上回る見通しです。

利益面につきましても、売上高の増加に加え、技術料収入の増加や為替差益の発生等営業外収支の改善により、当初予想値を上回る見通しです。

(2) 通期連結業績予想について

下期につきましても、キーテレホンシステムおよびレジャー産業向け商品の堅調な受注が見込めることから当初予想値を上回る見通しです。

(注)本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以 上